

◆◆◆ 「JABEE NEWS」 第12号 (2012年12月17日発行) ◆◆◆

\*\*\*\*\*

平素から一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）の事業活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
JABEEではタイムリーな情報発信のツールとして、定期的にメールニュース「JABEE NEWS」を発行、JABEE認定プログラムや各分野並びに分野を運営していただく正会員学協会など、広くJABEEに関係する方々にお届けしています。

内容に関するご意見ご要望をお寄せいただくことはもちろん、配信先の追加、変更、停止等のご希望がありましたらお知らせ下さい。  
また、お手許で関係先への転送をご手配いただいている配信先につきましては、ご指示をいただければ当方から直接配信をさせていただきますので、配信先リストをお送り下さい。  
(「JABEE NEWS」はbccで配信させていただきます。)

\*\*\*\*\*

第12号トピックス【目次】

1. ワシントン協定継続加盟審査チーム来日の報告
2. JABEE シンポジウム「海外の技術者教育認定の実例」のご案内
3. 東京工業大学が主催する国際シンポジウムのご案内  
「世界水準の大学間の協力を通じたグローバル理工系人材の育成」
4. 「国際的に通用する技術者教育ワークショップ」  
シリーズ第1回 開催のご報告
5. JABEEのあゆみ 設立から13年(1999-2012)の刊行について
6. JABEE認定ロゴの活用を

\*\*\*\*\*

1. ワシントン協定継続加盟審査チーム来日の報告

ワシントン協定では、加盟団体は加盟後6年毎に他の加盟団体による継続加盟審査(Periodic Review)を受けることになっています。加盟団体が実施している実地審査をワシントン協定の審査チームが視察し、そのレポートが協定の総会で審議され、全会一致で承認されると継続加盟が認められます。JABEEは2005年に加盟が認められましたので、2011年が継続加盟審査の年でしたが、東日本大震災と福島原発事故による影響で一年延期となり、本年11月24~28日に審査チームが来日しました。

審査チームは南アフリカ技術士会、香港技術士会、台湾技術者教育認定機構から派遣された審査員から成り、JABEEの体制、基準、審査・認定プロセスの事前説明を受けた後、4プログラムの実地審査を視察しました。

2005年の加盟時に指摘された日本の工学教育の弱点であるエンジニアリング・デザイン教育については、視察した4プログラムの真摯な取り組みが高く評価され、改善への努力が評価されました。

他方、チームワークを身につける教育については、2012年度の基準改定で1(2)の(i)として明示化したことが評価された一方で、その具体的実施に

においては「Multi-disciplinary」(多分野)が十分でないとの指摘を受けました。また、留学生や外国人教員が少ないことに加え、語学教育についても国際化が十分でないとの指摘がありました。

その他にもいくつか指摘や助言がありましたので、関係委員会で検討してすぐにできるものから順次改善を進めます。

## 2. JABEE シンポジウム「海外の技術者教育認定の実例」のご案内

2013年1月18日(金)の午後2時から、芝浦工業大学豊洲キャンパスにおいて「海外の技術者教育認定の実例」と題するシンポジウムを開催します。(申込先着順受付、参加費無料)

このシンポジウムでは、米国 ABET の認定を受けているマサチューセッツ工科大学機械工学科教授(予定)、ニューヨーク州立大学機械工学科教授、カルフォルニア大学機械工学科教授、中国 CAST の認定を受けている清華大学教授に加え、最近の海外の審査現場の体験やスタンフォード大学 Institute of Design を視察した JABEE 関係者をパネリストとして呼び出し、パネルディスカッションによる海外の実例の紹介をします。

質疑応答並びに意見交換の時間も十分用意しております。

詳細と参加申し込みは以下を参照下さい。

<http://www.jabee.org/OpenHomePage/news.htm>

## 3. 東京工業大学が主催する国際シンポジウムのご案内

「世界水準の大学間の協力を通じたグローバル理工系人材の育成」

JABEE が開催するシンポジウムに関連した行事として、2013年1月17日(木)に東京工業大学の主催で開催される国際シンポジウム「Cultivating Global Leaders through World-Class University Collaborations (世界水準の大学間の協力を通じたグローバル理工系人材の育成)」を紹介します。

このシンポジウムでは、同学が実施する文部科学省「大学の世界展開力強化事業」採択プログラムに関係する対象大学の代表者により、それぞれの大学の優れた国際協力の取り組みが紹介される他、国内外の大学関係者による大学間の質の保証を伴う教育の交流、理工系リーダー教育について講演と意見交換が行われます。

多数のお申し込みをお待ちしています。

詳細とお申し込みは以下をご参照ください。

<http://www.ipo.titech.ac.jp/tierforum/index.html>

## 4. 「国際的に通用する技術者教育ワークショップ」

シリーズ第1回開催のご報告

前号でご案内した表題のワークショップを、12月8日(土)に芝浦工業大学豊洲キャンパスにおいて開催しました。当日は当初予定していた60名を大幅に上回る74名の方が参加され、講師およびファシリテーターの指導のもと、熱心に課題に取り組みられました。また、プログラムの最後には4グループ

の発表と質疑応答、全体的な質問に対する講師からの回答などがあり、活発な議論が行われました。

今回のワークショップが好評であったため、JABEE と日工教では第 2 回の実施に向けてより効果的な内容を検討して参ります。次回も多数のご参加をお待ちいたします。

なお、ワークショップで使用した資料は以下の URL でご覧になれます。

<http://www.jabee.org/OpenHomePage/news.htm#ws121208>

=====

#### 5. 「JABEE のあゆみ」 設立から 13 年（1999-2012）の刊行

とホームページ掲載について

既にご報告の通り、JABEE は、1999 年 11 月 19 日の設立から現在までの 13 年間にわたる歩みを纏め、資料として刊行しました。

設立以降の 3 代にわたる会長、JABEE の活動を力強く牽引して下さった歴代役員並びに各委員長や委員の方々、更には各専門分野の代表として参画して下さった方々の執筆による「それぞれのあゆみ」を纏めたもので、全体で 270 ページ以上に及ぶ資料としても価値のある刊行物となりました。

配布についてのお申し込みは既に締め切りましたが、資料として印刷版をご希望の場合はホームページ掲載の申込書をご利用下さい。

また、本誌の内容は JABEE のホームページでご覧いただけます。

本誌の内容については以下の URL をご参照ください。

[http://www.jabee.org/OpenHomePage/about\\_jabee1.htm#ayumi](http://www.jabee.org/OpenHomePage/about_jabee1.htm#ayumi)

=====

#### 6. JABEE 認定ロゴの活用を

ホームページ・印刷物でのプログラム紹介や関係教員の名刺などに、JABEE 認定ロゴをご活用いただくことで、技術者教育認定制度の認知度向上も期待出来ます。

詳細と利用の申し込みは、以下をご覧下さい。

[http://www.jabee.org/OpenHomePage/accreditation\\_o-2012\\_p.htm#logo](http://www.jabee.org/OpenHomePage/accreditation_o-2012_p.htm#logo)

=====

**JABEE 事務局は年末・年始の業務体制にともない、12 月 29 日(土)から 1 月 6 日(日)まで業務を休みます。**

**新年 1 月 7 日(月)以降、平常通りの業務となります。**

**今年一年、大変お世話になりました。来年もよろしく願いいたします。**

一般社団法人日本技術者教育認定機構 事務局（広報担当）

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 4 階

TEL : 03-5439-5031 FAX : 03-5439-5033

Mail : [koho@jabee.org](mailto:koho@jabee.org)

.....